

「令和5年度太陽光発電設備メンテナンス研修」のご案内



太陽光発電設備のメンテナンス業務の領域が急速に拡大しています。この研修では、メンテナンス業務に関する知識の習得や、新規参入の検討のため、幅広いメンテナンス業務の全体像を座学で学ぶとともに、太陽光発電所での保守点検の実際の操作を実地で学びます。

合わせて、県内メンテナンス事業者から、事業参入のきっかけ・業務内容等について紹介しますので、新規参入を検討している方を含め、ぜひご参加ください。

開催日時・場所

11月1日（水）9時20分～16時30分

【座学研修】（午前）美里町役場南郷庁舎多目的ホール

※会場の駐車場をご利用いただけます。

（遠田郡美里町木間塚字中央1番地）* 実地研修会場へは徒歩移動

【実地研修】（午後）新エネルギーO&M協議会 東北研修センター発電所

申込詳細

- 受講料**：無料（研修会場までの往復交通費は参加者負担）
- 対象**：宮城県内の事業者
 - ・事業としてメンテナンスに取組みたい方で、基礎・技術を学びたい方
 - ・太陽光発電設備のメンテナンス業務に新たに参入したい方

電氣的点検未経験者は、太陽光発電設備の主な機器名称（例：パネル、アレイ、ストリング、PCS等基本的な名称）などを知っている方
* 点検機器の操作未経験者大歓迎！
- 定員**：50名（先着順）※原則1社4名まで。5名以上の申込みは、事前に相談ください。
- 申込締切**：10月25日（水）17時00分（定員に達し次第、申込締切）
- 申込方法**：下記URLまたは右記QRコードの申込みフォームからお申込みください。
<https://forms.gle/WKcdfaXdFAYTYDVu6>
- 講師（敬称略）**：
（一社）新エネルギーO&M協議会 専務理事 大門敏男、ミナト電気（株）代表取締役 佐々木俊輔、
（株）エナジービジョン 代表取締役 奥山 恭之
- その他**：
 - 申込みから当日まで**
 - ・開催1週間前に受講票（会場案内含む）をメールでお送りします。印刷の上持参してください。
 - ・雨天決行とし、荒天等により実地研修ができない場合は内容を変更して開催します。
 - ・原則座学と実地研修両方を受講することとし、両方受講した方には修了証を交付します。
 - 研修参加時の注意事項**
 - ・当日はヘルメットを持参し、作業着や運動靴等動きやすい服装でお越しください。
 - ・昼食や飲み物は各自でご用意ください。ごみは各自でお持ち帰りください。



問合せ先：一般社団法人新エネルギーO&M協議会 事務局

E-Mail：info@pvom.jp TEL：03-5809-3366 FAX：03-3488-5367

主催：宮城県環境生活部再生可能エネルギー室（みやぎ環境税活用事業）

「令和5年度太陽光発電設備メンテナンス研修」カリキュラム

座学研修

時間	内容
9:20- 9:30	(1) 開会 事前説明
9:30-10:25	(2) 関係法令・メンテナンス概論 (大門) ①電気工作物の区分・安全措置義務、2022年6月の改正電気事業法による保安規律適正化のポイント ②本年5月に成立した電気事業法等の改正によるメンテナンス業務等への影響（現時点の内容） ③事業計画策定ガイドライン（保守点検、看板・柵設置の義務、設計/完成図書の保管、事故報告等） ④上記①、③にも関連して拡大するメンテナンス業務の領域とそれへの対応 ⑤発電電力量とパネル不具合および日射量・パネル裏面温度との関係（基本的な考え方）
10:25-10:35	休憩（10分）
10:35-11:30	(3) メンテナンス事業への参入および保守点検等業務の実際 (佐々木) ①自社（ミナト電気。「宮城県太陽光発電保守点検事業者データベース」登録第1号）のメンテナンス事業参入およびその後の展開 ②実施中の具体的な業務に沿って、 (a) 実施手順 (b) 点検時に使用する機器と主な操作手順 (c) 点検・トラブル事例（目視・電気測定） (d) パネル洗浄とその効果測定 (e) カラスの落石対策
11:30-11:40	休憩（10分）
11:40-12:35	(4) 発電の維持に効果的な発電管理と雑草対策 (奥山) ①発電管理と低下・回復事例 (a) 日常監視による短期変状の把握 （遠隔監視システムによるアラート発報の現状を含む） (b) 発電電力量解析による長期的傾向の把握 ②雑草対策

12:35-13:35 昼休み（昼食は、研修会場内でもおとりいただけます）

実地研修

13:35-13:40	(5) 事前説明（研修での実施事項および注意事項）
13:40-14:00	発電所へ移動（徒歩）
14:00-15:30	(6) 実地研修 (佐々木) ①目視点検のポイント ②IV測定、ストリングチェッカー、パネルチェッカーによる測定 ③接地抵抗測定、絶縁抵抗測定 ④草刈時の設備への安全対策 ⑤損傷パネルの仕分け（リユースチェッカー）
15:30-15:50	会議室へ移動（徒歩）
15:50-16:10	(7) アンケート記入、修了証の交付
16:10-16:30	(8) 名刺交換および個別相談 （研修内容に関する個別の質問や今後のメンテナンス業務への取組みなど）